



ASEAN-JAPAN Program

Scholarship for Students from ASEAN Countries

ASEAN 諸国留学生奨学金 奨学生募集要項(第 1 期)
APPLICATION GUIDELINES (Season 1)

2027年4月入学生用
For April 2027 Course

◆別科コース ◆学部コース
Intensive Japanese Course / Regular Undergraduate Course

ASIA UNIVERSITY (Tokyo, JAPAN)
Sakai 5-8 Musashino, Tokyo 180-8629 Email: kkcis@asia-u.ac.jp

<概要>

ASEAN 留学生 JAPAN プログラムは、2016 年に発足した「日本企業で活躍できるグローバル人材の育成」を目指すプログラムです。学生には最大 5 年間の奨学金を給付します。これまでに ASEAN 諸国 7 か国から 100 名以上の留学生受け入れ実績を誇る、亜細亜大学のオリジナル奨学金制度です。

<奨学金>

奨学金は、東急グループの企業を中心に、多くの日本企業から亜細亜大学への寄付金を充てています。

<教育>

5 年一貫のカリキュラム

- ◆留学生別科での勉強（1 年間）→留学生別科で日本語を集中的に勉強します。
- ◆学部での勉強（4 年間）→希望する学部で、教養科目・専門科目を通じ、社会人基礎力を学びます。

<日本企業で活躍できるグローバル人材の育成>

1. ビジネスシーンで通用する日本語能力を養成します。
2. 日本のビジネス文化を含む日本事情の十分な知識と理解力を身につけます。
3. 企業で活躍するために必要な知識と外国語能力の獲得を目指します。
4. 企業・自治体での就業体験などによる社会人基礎力を涵養します。

<Introduction>

The ASEAN-JAPAN Program, launched in 2016, aims to develop global human resources who can work in Japanese companies. Students will receive scholarships for up to five years. This is an original scholarship program of Asia University, which boasts of having accepted more than 100 international students from seven ASEAN countries to date.

<Scholarship>

Scholarships are funded by donations to Asia University from many Japanese companies, primarily Tokyu Group companies.

<Education>

Five-year Integrated Curriculum

- ◆Study at the Intensive Japanese Course (1 year) → Japanese Language Study
- ◆Study at the Undergraduate Course (4 years)→Study basic skills as a member of society through liberal arts and specialized subjects at the undergraduate course of your choice

<Developing global human resources who can play an active role in Japanese companies >

- (1) Cultivate Japanese language skills that can be used in business situations
- (2) Develop sufficient knowledge and understanding of Japanese affairs, including Japanese business culture.
- (3) Acquire the knowledge and foreign language skills necessary to play an active role in the corporate world.
- (4) Cultivate basic skills for working adults through work experience at companies and local governments.



亜細亜大学 ASEAN 諸国留学生奨学金 奨学生募集要項（第 1 期） 2027 年 4 月入学生用

亜細亜大学は、ASEAN 諸国から留学する奨学生を募集する。募集要項は、次のように定める。

1. 募集するコース／募集者数

別科コース

亜細亜大学留学生別科 1 年間 および 亜細亜大学学部※4 年間（合計 5 年間）

※経営・データサイエンス・経済・法律・国際関係・多文化コミュニケーション・現代社会学科から選択

学部コース

亜細亜大学学部 4 年間

※経営・データサイエンス・経済・法律・国際関係・多文化コミュニケーション・現代社会学科のいずれかに所属

募集者数：別科・学部コース合わせて 20 名以内

2. 出願資格と条件

本奨学金に出願するためには、次の資格および条件をすべて満たすことが必要となる。

(1) ASEAN 諸国のうち次のいずれかの国籍を持つこと。日本との二重国籍を除く。

ベトナム、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、ラオス

(2) 次の a または b に該当する者

a 出願時に高校生で、2027 年 3 月末までに卒業予定の者 または

b 2025 年 3 月 17 日～2026 年 3 月 16 日の間に、高校を卒業した者

(3) 学校教育における 12 年（ミャンマーは 11 年）の課程を修了した者、または修了見込みの者。

(4) 次の日本語能力を有する者

別科コース 「日本語能力試験（JLPT）」N4 または N3 に合格している者で、渡日後も積極的に日本語を学習しようとする意欲がある者。

学部コース 留学生入試 C 方式入試に合格し、「日本語能力試験（JLPT）」N2 または N1 に合格している者。

(5) 高等学校の学業成績が良好である者。母語、英語、数学の科目が上位の評価を得ている者。

(6) 心身ともに日本の大学における学業に支障がないこと。健康を証明できる医療機関等の証明書を提出できること。

(7) 原則として入学年の 3 月 31 日までに渡日可能な者。

(8) 原則として渡日前に「留学」の査証を取得し、「留学」の在留資格で入国すること。

(9) 卒業後も亜細亜大学と緊密な連携を保ち、自国と日本との信頼関係の向上に努めること。

(10) 次に掲げる者については対象外とする。奨学生として採用以降に判明した場合は辞退すること。

① 留学生別科もしくは学部の入学時まで学校教育における 12 年（ミャンマーは 11 年）の課程を修了していない者。

② 亜細亜大学の指定する期日に渡日できない者。

③ 既に在留資格「留学」で日本の大学等に在籍している者。

④ 本奨学金と重複して、本学以外の機関（自国政府機関を含む）から日本学生支援機構（JASSO）の学習奨励費を超える金額の奨学金等を受給することが決まっている者（出願時に他機関からの奨学金受給資格を得ており、渡日以降に受給を開始する者を含む）。

3. 奨学金支給期間および支給条件

奨学金が受給できる期間は次のとおり。

別科コース

支給期間：入学年から 5 年間（1 年間の留学生別科を含む）

支給条件：学部進学のための推薦要件を満たすこと。学部進学後は毎年 GPA 2.45 以上を保つこと。

学部コース

支給期間：入学年から 4 年間

支給条件：毎年 GPA 2.45 以上を保つこと。

※ただし、留学生別科または大学学部において 2 か月以上就学できず休学した場合、その学期の奨学金は支給されない。別途定める状況になった場合には、奨学金の支給を取り止めることがある。

4. 奨学金等の内容

(1)留学生別科学費全額 (2)学部学費全額 (3)教材費および入学検定料

(4)大学指定宿舍使用料（当初 2 年間を上限とする）

※渡日・帰国旅費および渡航から入学までの海外旅行傷害保険料は奨学生の自己負担とする。

5. 選考方法と結果通知

別科コース

(1)亜細亜大学に提出された出願書類を基に第 1 次選考を行う。

(2)第 1 次選考に合格した出願者に対し、オンラインでの面接試験により第 2 次選考を行う。

(3)第 1 次、2 次選考の結果は、本学の指定日に、出願者が登録した E メールアドレス宛に通知する。

(4)第 2 次選考に合格した者を本奨学金留学生として採用する。

※第 2 次選考に不合格となった場合でも、私費留学生として合格とすることがある。私費留学生として入学を希望する場合、所定の入学検定料および学費が請求される（当奨学金は支給されない）。

学部コース

(1)亜細亜大学外国人留学生入試 C 方式を受験する。

(2)C 方式合格者のうち本奨学金出願資格を満たす希望者に対し、出身当該国の会場で、奨学生選抜面接試験を行う。

(3)面接試験の結果は、本学の指定日に、出願者が登録した E メールアドレス宛に通知する。

(4)面接試験に合格した者を本奨学金留学生として採用する。

6. 大学教育について

(1) 別科コース

留学生別科を修了し、本学の学内推薦基準を満たした場合、本人の希望や成績等を勘案して進学を希望する学部を決め、別科の学内推薦を得て外国人留学生学内推薦入学試験（出願書類審査および面接試験）を受験するものとする。入学試験の結果に基づき、出願先の学部が決定する。

学部コース

外国人留学生入試 C 方式および、奨学生選抜面接試験に合格した者が、本奨学金留学生として学部へ進学する。なお、奨学金選抜面接試験で不合格となった者は、本奨学金の受給対象にはならない。

- (2)学年は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- (3)授業は原則として日本語で行われる。
- (4)進学先の学部にも所定の年数在籍し、卒業要件を満たした者には、当該学部の定める学位を授与する。
- (5)本コースの合格者には「ASEAN-JAPAN プログラム」の定める科目の履修が義務付けられる。

7. 出願について

別科コース

<Web 出願>

初めに、ここからアカウント登録（Create an Account）をする→
http://ijc-asia-u.com/scholarship_program_asean



<2027年4月入学生：第1期（3月募集）選抜試験日程>

	日程
出願期間	2026年3月 2日（月）～3月16日（月）必着
書類審査 結果発表	2026年3月25日（水）
面接試験	2026年3月26日（木）～31日（火）
最終結果発表	2026年4月17日（金）

<提出書類：データ送信と郵送>

◆出願には、①Web 出願 と ②書類の郵送 の両方が必要

Web 出願の後、以下の書類を郵送すること。（証明書は全て原本を郵送する）

1. 入学願書・留学計画書・履歴書【5枚】（タイプ不可／全て手書きのこと／写真を貼付）
2. 高校の卒業証明書（または卒業見込み証明書）
3. 高校の在学証明書（高校在学中の場合）
4. 高校の成績証明書
5. JLPT（N4 または N3）の成績通知書
6. 経費支弁者に関する次の書類 a.在職証明書 b.収入証明書 c.預金残高証明書 d.志願者との関係を証明する書類
7. 上記 2,3,4,6 の書類の日本語訳（日本語・英語以外の言語で記載されている場合のみ）
8. 高校からの推薦状（協定校から出願する場合のみ）

▲証明書類は全て過去3か月以内に発行されたものとする。

学部コース

➡ 留学生入試 C 方式（渡日前入試）に合格し、当奨学金受給条件を満たす者が奨学金を申請できます。

※外国人留学生入試 C 方式入試要項は、毎年 6 月頃にホームページ等にて公表します。

8. その他

- (1)入学から 2 年間は、亜細亜大学が指定する国際シェアハウスに無償で入居できます。ただし食費その他は自己負担となりますので、1 ヶ月あたり 5 万円程度の生活費が必要です。3 年目以降は、自己負担にて、学生寮、またはアパートに入居します。
- (2)この募集要項に定めるもののほか、ASEAN 諸国留学生奨学金の運用に必要な事項は、亜細亜大学が別に定めます。
- (3)この要項に記載してある事項について、不明の箇所、またはこれ以外で疑問があれば、亜細亜大学インターナショナルセンターに照会し、その指示に従ってください。

問合せ：kkcis@asia-u.ac.jp （日本語または英語対応）
亜細亜大学インターナショナルセンター



Asia University Scholarship for the Students from ASEAN Countries Application Guidelines (Season 1)

April 2027 Course

Asia University ASEAN-JAPAN Program (Read Me First)

<Introduction>

The ASEAN-JAPAN Program, launched in 2016, aims to develop global human resources who can work in Japanese companies. Students will receive scholarships for up to five years. This is an original scholarship program of Asia University, which boasts of having accepted more than 100 international students from seven ASEAN countries to date.

<Scholarship>

Scholarships are funded by donations to Asia University from many Japanese companies, primarily Tokyu Group companies.

<Education>

Five-year Integrated Curriculum

- ◆ Study at the Intensive Japanese Course (1 year) → Japanese Language Study
- ◆ Study at the Undergraduate Course (4 years) → Study basic skills as a member of society through liberal arts and specialized subjects at the undergraduate course of your choice

< Developing global human resources who can play an active role in Japanese companies >

- (1) **Cultivate Japanese language skills** that can be used in business situations
- (2) **Develop sufficient knowledge and understanding of Japanese affairs**, including Japanese business culture.
- (3) **Acquire the knowledge and foreign language skills** necessary to play an active role in the corporate world.
- (4) **Cultivate basic skills for working adults** through work experience at companies and local governments.

1 . Courses / Number of Candidates

Intensive Japanese Course

- 1 academic year of AU Intensive Japanese Course, and
- 4 years of regular undergraduate course at AU (5 years in total)
- *Students can elect courses from the departments of: Business Administration, Data Science, Economics, Law, International Relations, Multicultural Communication, or Contemporary Sociology

Regular Undergraduate Course

- 4 years of AU undergraduate course
- *Students can elect courses from the departments of: Business Administration, Data Science, Economics, Law, International Relations, Multicultural Communication, or Contemporary Sociology

Number of Candidates: 20 or less in total of above courses

2 . Eligibility for Applicants

Applicants must fulfill all the following conditions:

- (1) Those who have nationality in any of the following ASEAN Countries except dual citizens in ASEAN country and Japan: Vietnam, Thailand, Malaysia, Indonesia, Philippines, Cambodia, Myanmar, Laos
- (2) Those who fulfill the following requirements either a. or b.
 - a. Current senior high school student who intends to graduate by March 2027, OR
 - b. Those who have already graduated from high school between March 17, 2025, and March 16, 2026.
- (3) Those who finished or expected to finish the 12 years (11 years for Myanmar) of education method in their country
- (4) Those who hold the following Japanese language ability:

Intensive Japanese Course Those who hold N4 or N3 of the JLPT (Japanese Language Proficiency Test), and who have an incentive to continue studying in Japan.

Regular Undergraduate Course Those who passed the AU's regular entrance exam for international students Type C, and hold JLPT N2 or N1, and who have an incentive to continue studying in Japan.

- (5) Those who marked good records in high school. Mother Language, English, and Mathematics should be high ranked.
- (6) Applicants must be healthy both in physically and mentally to study in Japanese university. Applicants are required to turn in the medical certificate officially issued by a medical organization.
- (7) Applicants must arrive in Japan before March 31st of the year they enter AU.
- (8) Students must apply and receive the Student Visa before they arrive in Japan.
- (9) Students should keep a close cooperation with AU even after graduation and try to improve the level of trust relationship between Japan and their countries.
- (10) The following students are not applicable to this scholarship. In the case it turned out after the applicants passed the screening test, they must decline themselves.

- ①Those who has never finished 12 years (11 years for Myanmar) of educational method before entering IJC or Undergraduate Course
- ②Those who cannot arrive in Japan by the day which AU specified
- ③Those who already hold the “Student” visa and affiliate in the Japanese university or any other educational institute.
- ④Those who intend to receive another scholarship from a foundation other than AU (including their country’s government organization), including those who plan to receive scholarship when apply and start receiving when arriving in Japan

3 . Scholarship Period and Requirements

Intensive Japanese Course Period: 5 years (Including 1 year of Intensive Japanese Course)

Requirements: 1. To fulfill the recommendation requirement 2. To hold GPA 2.45 every year

Regular Undergraduate Course Period: 4 years

Requirement: To hold GPA 2.45 every year

In the case that the IJC or regular course students take a leave for more than 2 months in a row, they cannot receive the scholarship while they leave. In the case that the students got in the situation, which is separately set, the scholarship will be revoked.

4 . Scholarship, etc.

- (1) Tuition & Fees for Intensive Japanese Course (2) Tuition and Fees for the Undergraduate Course
- (3) Study Materials and Application Fee (4) Share House Utility Fee (First 2 Years Only)

※Scholarship students are responsible for their own travel expenses to and from Japan, and overseas travel insurance from the time of travel to Japan until April 2nd.

5 . Screening and Result Notification

Intensive Japanese Course

- (1) 1st screening is done based on the documents which are submitted to Asia University.
- (2) To the applicants who passed the 1st screening, the 2nd screening will be done by the interview test in their country. The interview will entirely be done in Japanese.
- (3) Those who passed the 2nd screening will be accepted as scholarship students at Asia University.
- (4) The result will be noticed by the way and date of AU appoints separately.

*Even if you do not pass the ASEAN Scholarship Exam, you may still be accepted as a privately-funded international student. In this case, the scholarship will not be provided.

Regular Undergraduate Course

- (1) Students apply for the AU’s entrance examination for international students “Type C”
- (2) Applicants take the interview test in October in their country
- (3) AU accepts scholarship students from the ones who passed both Type C and the interview test
- (4) The result will be noticed by the way and date of AU appoints separately.

6 . Education in the University

(1)

Intensive Japanese Course After the IJC with fulfilling the requirement for recommendation, considering the student's will and academic records, students decide the course, and IJC recommends. The result will be announced by each faculty based upon the result of entrance examination (IJC Academic Records and Interview).

Regular Undergraduate Course Those who passed the AU entrance exam "Type C" and the interview test for scholarship can enter the undergraduate course at AU. If the applicant passed the "Type C" exam but failed the interview test, the applicant cannot receive the scholarship but can enter the AU as a private funded international student.

(2) Every course starts from April and ends in March, next year.

(3) Language in class is basically Japanese (except foreign language class)

(4) Bachelor's degree will be conferred to those who fulfill the requirement of graduation.

(5) Scholarship students will be required to take courses designated as part of the ASEAN-JAPAN Program.

7. Application

Intensive Japanese Course

<Web Application>

Create your account here:

http://ijc-asia-u.com/scholarship_program_asean →



<Application Schedule (Season 1, March) for April, 2027>

Application Period	March 2 – March 16, 2026 (Must be Received)
Announcement of Paper Screening Result	March 25, 2026
Interview	March 26 – 31, 2026
Final Announcement of Result	April 17, 2026

<Required Documents>

***Both “Web Registration” AND “Sending Documents by Post” are required**

Please send the following documents after web registration.

(All certificates must be original, not copy)

1. Application Form 【5 pages】 (Do Not Type. Handwritten Only)
2. Certificate of High School Graduation (or Expected Graduation Certificate)
3. Certificate of Current High School Enrollment (If you are a high school student)
4. Certificate of Academic Record from High School
5. Certificate of JLPT (N4 or N3)
6. Following Documents Regarding the Financial Guarantor a. Proof of Employment b. Proof of Income c. Proof of Financial Standing d. Proof of Relationship with the Applicant
7. Translation in Japanese (If not written in Japanese or English)
8. High School Recommendation Letter from Principal or Teacher (Only Partner Schools)

▲Above all certificate and the documentation must be issued within the last 3 months.

Regular Undergraduate Course

Applicants who have passed the Entrance Examination for International Students Type C (Pre-Arrival Entrance Examination) and meet the conditions for receiving this scholarship are eligible to apply for the scholarship.

※The entrance examination “Type C” guidelines for international students will be announced on our website around June.

8 . Other

- (1) The first 2 years of share house utility fee will be paid as a part of scholarship. However, students must be responsible for the meals and other living cost. In average, it costs around 50,000JPY per month. After the 3rd year, students can live either in an off-campus apartment or dormitory on their own expense.
- (2) In addition to what is provided in this application guidelines, other matters necessary for the operation of the Scholarship for Students from ASEAN Countries will be determined separately by Asia University.
- (3) If you are unclear about any of the information in these guidelines, or if you have any questions other than these, please refer to the Asia University International Center and follow their instructions.

Contact: kkcis@asia-u.ac.jp (Japanese or English available) Asia University International Center
